



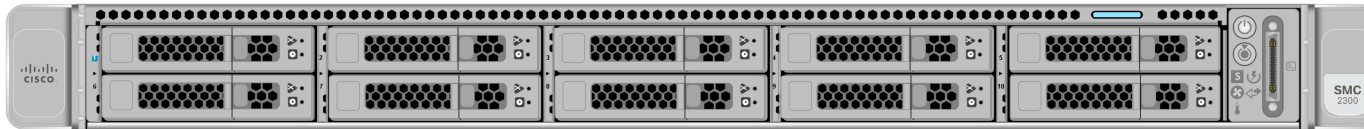
Cisco Secure Network Analytics

Manager 2300 仕様シート

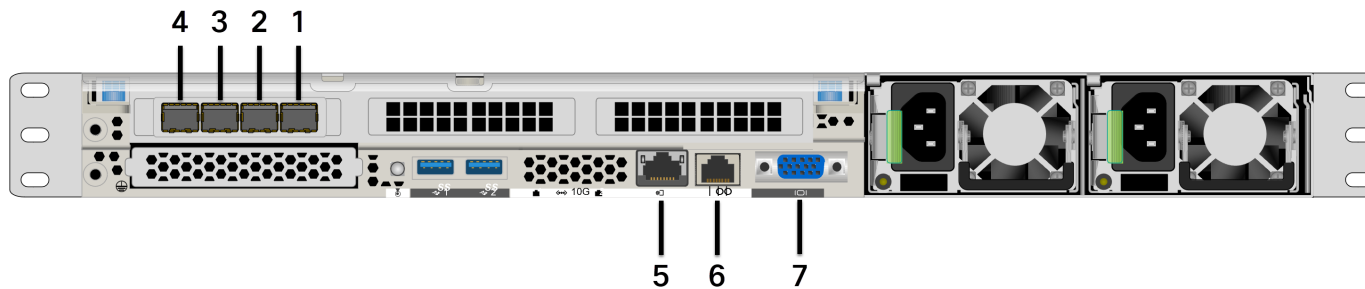


ST-SMC2300-K9 マネージャ

正面図




背面図



1	SFP+(1/10 Gbps) 管理
2	SFP+(1/10 Gbps) 予約済み
3	SFP+(1/10 Gbps) 予約済み

4	SFP+(1/10 Gbps) 予約済み
5	Base-T(100Mbps/1Gbps) CIMC 管理
6	シリアル(115200 8-N-1) コンソール
7	VGA ビデオ ポート(DB-15 コネクタ)

 このアプライアンスには、上記の一般的な設定が行われています。外観はモデルによって異なる場合があります。

仕様

初回出荷日	2023 年 6 月
最終出荷日	TBD
製品 ID (PID)	ST-SMC2300-K9
UCS プラットフォーム	UCSC-C225-M6SX

SFP オプション(管理)		
SFP	GLC-TE	カテゴリ 5 銅線用 1000BASE-T SFP トランシーバモジュール
	GLC-SX-MMD	1000BASE-SX SFP トランシーバモジュール、MMF、850nm、DOM
	GLC-LH-SMD	1000BASE-LX/LH SFP トランシーバモジュール、MMF/SMF、1310nm、DOM
SFP+	SFP-10G-SR-S	10GBASE-SR SFP モジュール、エンタープライズクラス
	SFP-10G-LR-S	10GBASE-LR SFP モジュール、エンタープライズクラス
	SFP-H10GB-CU1M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 1 m
	SFP-H10GB-CU2M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 2 m
	SFP-H10GB-CU3M	10GBASE-CU SFP+ ケーブル 3 m

ネットワーク / NIC	<p>CIMC 管理ポート:</p> <ul style="list-style-type: none"> 操作には必要ありません。Cisco Secure Network Analytics Manager アウトオブバンド管理に使用されます。 <p>Secure Network Analytics 管理ポート: 1 – SFP (1Gbps 光ファイバ/Base-T) または SFP+ (10Gbps 光ファイバ/DAC)</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザーはこのポートに接続して、管理用の WebUI にアクセスします。 1Gbps SFP/10Gbps SFP+ インターフェイスは、フローコレクタまたはデータストアとの通信および SYSLOG の利用にも使用されます。 <p>予約済み/オプションのポート: 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアバージョンの機能に依存
--------------	---

プロセッサ	2 X AMD EPYC 7453 28C/56T @ 2.75Ghz または 3.45Ghz ブースト
メモリ	16 X 32 GB DDR4 3200
ストレージ	10 X 1.2TB 10K RPM RAID6 (データ)、2@ 240GB データ M.2 RAID1 (OS)
ラック単位	1U
重量	19 kg (42 ポンド)
寸法	高さ: 4.3 cm (1.7 インチ) 幅: 42.9 cm (16.9 インチ) 奥行: 76.2 cm (30 インチ)
電源	冗長 1050 W AC 50/60。自動レンジング (100 ~ 240 V) または 冗長 1050 W DC。最大入力 N32 A (-40 VDC 時)。DC 入力電圧 (範囲: -40 ~ -72 VDC)
湿度 (相対)	動作時: 10 ~ 90 % 保管時: 5 ~ 93 %
高度	動作時: 0 ~ 3,050 m (0 ~ 10,006 フィート) 保管時: 0 ~ 12,000 m (0 ~ 39,370 フィート)
熱放散	50% のワークロードで 1 時間あたり 1775.51 BTU (推定)
温度	動作時: 10 ~ 35 ° C (50 ~ 95 ° F) 保管時: -40 ~ 65 ° C (-40 ~ 149 ° F)

* これらの数値は、平均顧客データを使用してシスコのテスト環境で算出したものであり、ホストキャッシュおよびフローキャッシュが約 75% フルです。それぞれ環境でのパフォーマンスは、ホスト数やフローの平均サイズなど、いくつかの要因によって影響を受ける可能性があります。可能な限り公平かつ正確にデータを示すために最善を尽くしていますが、環境によって限界が異なる場合があります。

**システムは一般的なデータストレージに最大 75% のアドレス可能ストレージ (5.4 TB) を使用します。このうち、フローデータストレージ用に 4 TB、ログ情報とその他のシステムデータ用に 1.4 TB が予約されています。